

## 平成31年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	長野 田村
全体計画				経費区分			一		内線		3254
事業事業名	4129 狂犬病予防対策事業										
所 属	121000 市民環境部・生活環境課										
施 策	03011100 環境を守る活動の推進										
予算 科目	会計	01 一般会計									
	科目	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費									
	事業	060000 狂犬病予防対策事業									
事業目的		事業概要・効果									
飼犬の狂犬病予防注射の実施を確実に行い、狂犬病の予防に努める。		登録犬の狂犬病予防注射業務を委託するなど適正な飼育犬の管理を行う。									

## PLAN-DO

## 年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
登録頭数 2511頭 未注射犬 40頭 注射実施会場 56会場 巡回注射実施	登録頭数 2439頭 未注射犬 34頭 注射実施会場 57会場 巡回注射実施
平成29年度 実績	平成30年度 実績
登録頭数 2361頭 未注射犬 47頭 注射実施会場 57会場 巡回注射実施	登録頭数 2279頭 未注射犬 43頭 注射実施会場 54会場 巡回注射実施
平成31年度 予定	令和 2年度 予定
登録頭数 2300頭 未注射犬 20頭 注射実施会場 51会場 巡回注射実施	登録頭数 2300頭 未注射犬 20頭 注射実施会場 51会場 巡回注射実施

指標名	未注射犬					単位	頭							
算式						単位	頭							
年 度	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	令和 2年度						
目標値	目標													
	実績	34		47		43								
指標選定の理由	狂犬病の予防に努めるため。													
最終年度目標の根拠														
指標名														
算式						単位								
年 度	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	令和 2年度						
目標値	目標													
	実績													
指標選定の理由														
最終年度目標の根拠														
指標名														
算式						単位								
年 度	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	令和 2年度						
目標値	目標													
	実績													
指標選定の理由														
最終年度目標の根拠														

## 事業費

(単位：千円)

		平成30年度 決 算	平成31年度 予 算
事業費		434	492
特 定 財 源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	443	492
一般財源		△9	0
人 員 数 (人)	正規職員	0.9	0.4
	嘱託職員	0.0	0.4
	臨時職員	0.1	0.1
人 員 コス ト	正規職員	6,435.0	2,860.0
	嘱託職員	0.0	1,150.0
	臨時職員	124.5	124.5
	計	6,559.5	4,134.5
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		6,993.5	4,626.5

(単位：千円)

平成30年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	62	消耗品
13節 委託費	324	犬の登録管理および狂犬病予防注射業務委託料
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	48	須高飼犬管理対策協議会負担金
その他	0	

(単位：千円)

平成31年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	68	消耗品
13節 委託費	374	犬の登録管理および狂犬病予防注射業務委託料
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	50	須高飼犬管理対策協議会負担金
その他	0	

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の生命・財産を守るために市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>・行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>・市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>・目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	飼い犬の狂犬病予防注射の実施を確実に行い、狂犬病の予防に努め適正な管理を行う。市民の安全には不可欠な事業。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の成果は上がっているか</li> <li>・目標に対する達成度は十分か</li> <li>・市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	登録犬の狂犬病予防注射の実施を確実に行い、狂犬病の予防に努める。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>・効率性向上に努めているか</li> <li>・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	狂犬病予防注射業務を長野県獣医師会へ委託し巡回による集合注射を実施した。	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

未注射犬の飼い主へ督促状の発行、電話による催促を行った。

**ACTION****1次評価**

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）	2次評価	次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）	
<b>総合評価コメント</b>		<b>2次評価コメント</b>			
獣医師会、保健福祉事務所、愛護団体等と連携し、事業の推進を図る。迷い犬対策としてマイクロチップの普及や予防未注射犬減少に向けた取り組みを進める。		狂犬病予防注射の確実な実施と適正な飼育犬の管理を行うために必要である。			

**外部評価**

次年度以降の方向性
外部評価コメント